

館長兼芸術総監督 おすすめコメント

先日ミーティング時に子どもたちに、「自分がやりたい!大事だ!!>と思う事は自分の力で守らなくてはならない。それはこれから先、大人になっても同じ」という話をしました。勿論、これはコロナ禍という状況の中での彼らの演奏活動のことを指して話したことです。また、一方で団員の保護者の方々、劇場スタッフ等、大人は子どもたちの活動を全力で守ってきました。そうした中で、昨年の定期演奏会や劇場の5周年記念公演で子どものオーケストラは演奏を披露してきました。その時に感じた事で強く印象に残った思いは「子どもたちの音に大人たちが救われている」という事でした。苦しい時期が今暫く続きそうですが、間違いなく子どもたちの音は“希望”を感じさせてくれます。是非劇場でご体感ください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



指揮 清水 醒輝

DAIKI SHIMIZU

ヴァイオリンで第57回日本音楽コンクール第1位。増沢賞、特別賞受賞。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽部を共に首席で卒業。ウィーン市立音楽院在学中、同学院オーケストラと共演。欧州各国にてリサイタルを行う。2001年11月まで新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスター。指揮では、キンポー・イシイ氏に師事。国内の主要オーケストラを指揮。他、桐朋学園音楽部非常勤講師、上野学園大学非常勤講師、また多数のアマチュアオーケの指導、演奏会など多方面にわたる活動を行っている。



ヴァイオリン/名古屋フィルハーモニー交響楽団 アシスタント・コンサートマスター 米田 誠一

SEIICHI YONEDA

5歳より天理教音楽研究会においてヴァイオリンを始める。1996年度こども音楽コンクール小学校重奏の部に於いて、全国1位にあたる文部大臣奨励賞受賞。また1997年度同コンクール中学校重奏の部に於いて同賞を受賞。2005年、第15回日本クラシック音楽コンクール大学の部に於いて、1・2位無しの第4位に入賞。2007年愛知県立芸術大学を首席で卒業。中村桃子賞および桑原賞を受賞。卒業演奏会や大学主催の室内楽演奏会、第77回読売新人演奏会に出演。同年9月、名フィルに入団。現在、アシスタント・コンサートマスターを務める。これまでにヴァイオリンを鷲尾悠子、岡本智紗子、V.マリーニ、服部芳子の各氏に、室内楽を矢島肇子、天野武子、C.ルローン、白石禮子の各氏に師事。



東海市子どものオーケストラ

TDKAI City Junior Symphony ORCHESTRA

東海市芸術劇場が開館した2015年度より活動を行う、小学生から高校生までのオーケストラです。名古屋フィルハーモニー交響楽団の楽員を講師に迎え、劇場内でレッスンをし、楽器演奏の基礎からオーケストラ形態での合奏まで幅広く学んでいます。これまでの定期演奏会ではプロのソリストやバリトン歌手をゲストに迎え共演したほか、昨年の劇場開館5周年記念「超ゴージャス!オペラいいとこどり全員集合!!」公演にてプロのオペラ歌手らと共演、新日本フィルハーモニー交響楽団公演のプレコンサートに出演するなど、その活動の幅を広げています。

「東海市子どものオーケストラ」 サポーター募集!!

東海市子どものオーケストラ育成基金

「東海市子どものオーケストラ」の活動を充実させ、子どもたちの可能性を引き出すため、「東海市子どものオーケストラ育成基金」への寄附を通じてサポーターとなり、未来の東海市を担う「ひとづくり」を応援してください。みなさまご協力お願いします。

詳しくは、芸術劇場HPをご覧ください。

<https://www.tokai-arts.jp/tokai-jo-ikuseikikin/>



東海市子どものオーケストラ サポーター一覧 (2021年5月31日現在過去1年間を掲載)

ご賛同いただいた方のうち、ご芳名公表の承諾をいただいた方のみ掲載しています。(50音順・敬称略、2口以上の場合はその口数を掲載しています。)

法人等	サポーター
●グランドサポーター	医療法人 葵鐘会
	東海ライオンズクラブ
	中村土木建設
●フレンドサポーター	NIPPON STEEL
●カインドサポーター	近鉄ビルサービス株式会社
	AICHI STEEL
	医療法人 広川レディースクリニック
	株式会社 シグマ コミュニケーションズ
	BRIDE
	大同特殊鋼株式会社
	豊田通商株式会社

個人	サポーター
●グランドサポーター	早川陽一(16口) 林正人
●フレンドサポーター	早乙女フーバー陽子
	塚本敬子
	深谷恵久
	富本健嗣
	正城彰一
●カインドサポーター	加藤邦彦
	吉原明美
	水野哲也